

資料-1

いじめ発見のチェックポイント

(学校用)

いじめの対応で大切なことは、いじめの兆候に早く気づき、早期発見、早期対応を図ることが最大のポイントです。教師は、子どもたちの毎日の生活の様子を観察し、子どもが発する「小さなサイン(言葉、表情、しぐさ、行動)を見逃さず、発見することが大切です。

項目は、考えられる例を示しています。発達段階や学校の実態に応じて工夫してください。

いじめられている側のサイン

	サイン	あてはまる チェック 名前
朝の会・授業開始時	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻・欠席が増える(3日目までにチェック)。 ・始業時刻ぎりぎりの登校が目立つ。 ・元気がなく浮かぬ顔をする。挨拶をしなくなる。 ・出席確認の際、声が小さい。ぼんやりしていることが多い。 ・欠席・遅刻・早退の理由を明確に言わない。 ・教師と視線が合わず、うつむいている。 ・体調不良(頭痛、腹痛、吐き気等)を訴える。 ・提出物を忘れたり、期限に遅れたりする。 ・周囲がなんとなくざわついている。 ・担任等教職員が教室に入室後、遅れて入室する。 	
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ・保健室、トイレによく行くようになる。 ・用具・机・椅子等が散乱している。 ・教科書、ノート等に落書き、汚れがある。 ・授業道具等の忘れ物が目立つ。 ・決められた座席と違う場所に座っている。 ・正しい答えを冷やかされる。発言すると周囲がざわつく。 ・他の児童生徒から発言を強要される、突然個人名が出される。 ・グループ分けで孤立する。グループ活動で話しかけられない。 ・学習意欲がない、学習内容が理解できなくなる等学習状況の悪化がある。 ・授業中ぼんやりして、作業が継続しない。 ・周囲の子どもが机、椅子を離して座ろうとする(2~3cmの隙間) ・どのグループにも入れず、一人でポツンとしている。 	
休み時間	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間に自分の席から離れないようにしている。 ・トイレや相談室等にこもっていることが多い。 ・訳もなく階段や廊下を歩いていたり、用もないのに職員室、保健室に来たりする。 ・遊びと称して友だちとふざけあっているが表情がさえない。 ・一緒に遊んでいる友だちに、相当な気遣いをしている。 ・遊び時間等で使った道具等の片付けをいつもさせられている。 ・一人で寂しそうに教室に帰ってくる。 ・一人でいることが多く、集団での行動を避けるようになる。 ・理由もなく服を汚していたり、擦り傷等が見られる。 	

サ イ ン		あてはまる 子がいる 名前
給食時	<ul style="list-style-type: none"> ・机を寄せて席を作ろうとしない。寄せても隙間がある。 ・食べ物にいたずらされる（盛りつけない、多く盛りつける、意図的な配り忘れ）。 ・順番に並ぶ必要があるとき、特定の子のそばに並ばない。 ・腹痛や体調不良を訴え、給食を残したり、食欲がなくなったりする。 ・笑顔がなく、黙って食べている。 ・特定の子どもだけが片付けをさせられている。 ・特定の子が好きなものを他の子どもからもらい集めている。 ・早食い競争をさせられてる。 ・特定の子どもがエプロンを複数洗濯している。 ・給食、弁当を一人で食べていることが多い。 	
掃除時間	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一人離れて清掃している。 ・特定の子どもが清掃をしているとき、邪魔をしたりふざけた言動をしていたりする。 ・目の前にゴミを捨てられる。 ・清掃が終わっているのに、後片付けを一人でしている。 ・衣服が汚れたり、ぬれたりしている。 ・清掃後の授業に遅れてくることが頻繁にある。 	
帰りの会・下校時	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会に必ず遅れてくるグループや個人がいる。配布したプリント等が特定の子にわたらない。 ・特定の子どもが帰りの会で追求される。 ・何か起こると、いつも特定の子のせいになる。 ・用事がないのに、教師や職員室の周りにいる。 ・あわてて下校する。又はいつまでも学校に残っている。 ・下校の通学路で、友だちが待ち伏せし、荷物をもたされたり、自転車通学なのに、たびたび走らされる。 ・靴や鞆、傘など、持ち物が紛失する。靴箱にいたずらされる。さがしても見つからない。 ・班ノートや学級（ホームルーム）日誌に何も書かなくなる。 	
クラブ・部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で準備、後片付けをさせられている。 ・部活動に遅れてくることが多くなる。 ・頭痛、腹痛、体調不良をよく訴えている。 ・特定の子どもにボールを打ったり投げたりする。あるいは、ほとんど回ってこない。 ・特定の子どもだけが、集中的に練習させられる。 ・練習中、休憩中一人でポツンとしていることが多い。 ・特定の子どもがさわった道具を他の児童生徒がさわろうとしない。 ・ペアで練習の時、いつも取り残される。 ・理由がはっきりしない怪我、あざ、汚れがある。 ・部活動の欠席が増え、理由がはっきりしない。退部を言い出した。 	

	サイン	あてはまる 子がいる 名前
学校生活全般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段明朗活発な生徒がふさぎ込んだり、おどおどしている。 ・ 教師と視線があわない。話す時に不安そうな表情をする。 ・ 不自然な言動が見られ、周囲の動向をかなり気にする。 ・ 頭痛、腹痛、体調不良を訴えて、保健室等に行きたがる。 ・ 悪口を言われても愛想笑いをしている。 ・ 宿題や集金などの提出物が遅れる。 ・ 教科書や机、物にいたずら書きをされる。 ・ 特定の子どもの机や持ち物にさわろうとしない傾向がある。 ・ 連絡帳や生活ノート、日記、絵画等にかげりのある表現が見受けられる。 ・ 席替えや班ぎめで、特定の児童生徒の隣や近くの席をいやがる。 ・ ふざけた雰囲気の中で、班長や学級委員に選ばれる。 ・ 嫌がらせの手紙や紙切れがある。 ・ 掲示作品、黒板、壁等に中傷やいたずら書きが見られる。 ・ 一人では何もできず、1日中特定のグループで固まって行動している。 ・ 「何か心配なことはないか」「いじめられていないか」との教師の問いに、うっと数秒間をおいて答える。 ・ プロフ、裏サイト等に顔写真、個人情報、誹謗、中傷が書き込まれる。 ・ 特定の子どものプロフが勝手に作られている。 	

いじめている側のサイン

次のような言動、行動が見られるときは、いじめが潜んでいる可能性があります。いじめている側に気付いたら、子どもたちの中に積極的に教師が入り、コミュニケーションを増やし、状況把握をすることが早期の解決に結びつきます。

	サイン	あてはまる 子がいる 名前
学校生活全般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室や廊下、階段で仲間同士集まり、ひそひそ話をしている。 ・ ある子どもにだけ、周りの子たちが異常に気がつかっている。 ・ 友だちの発言に対して、他の友だちと顔を合わせて、距離をとったり、笑ったり、さげすんだように反応している。 ・ 特定の子どもの発言に周り子たちが迎合する。 ・ 仲間だけにわかるようなサインや隠語を使っている。 ・ 教師が近づくと、急に仲のよいふりをする。 ・ 教師が近づくと、グループの児童生徒が不自然に分散する。 ・ 自己中心的な言動が目立ち、ボス的な存在の子がいる。 ・ 教師によって態度を変える。 ・ 教師から誤解されている（悪者扱いされている）と思いこんで、すぐ、むきになったり、行動、動作が乱暴になったりする。 ・ 友だちからの声がけを意図的に無視している。 ・ 友だちとの会話の中に差別意識が見られることがある。 ・ 金品や物の貸し借りを頻繁に行っている。 	

家庭用チェックリスト

項目については、発達段階や学校の実態に応じて工夫してください。

【態度やしぐさ】

家族との会話が減ったり学校的话题を意図的に避けるようになる。
感情の起伏が激しくなり、ささいなことで怒ったり動物や物等に八つ当たりする。
受信した電子メールをこそこそ見たり、電話が鳴るとおびえたりする様子が見られる。
部屋に閉じこもり、考え事をしたり、家族とも食事をしたがらなかったりする。
朝、なかなか起きてこない。
帰りが遅くなったり、理由を言わず外出をしたりする。
用事もないのに、朝早く家を出る。

【服装、身体・体調】

理由のはっきりしない衣服の汚れや破れが見られることがある。
理由のはっきりしないすり傷や打撲のあとがあったりする。
自分のものではない衣服（制服）を着ている。
学校に行きたくないと言い出したり、登校時間が近づくと腹痛等身体の具合が悪くなったりする。
食欲不振、不眠を訴える。

【学習】

学習時間が減ったり、宿題や課題をしなくなったりする。
成績が低下する。

【持ち物、金品】

家庭から品物、お金がなくなる。あるいは、用途のはっきりしないお金を欲しがる。
持ち物（学用品や所持品）がなくなったり、壊されたり、落書きがある。

【交友関係】

友だちや学級の不平・不満を口にすることが多くなった。
友だちからの電話に出たがらなかったり、遊びの誘いを断ったりする。
仲のよかった友だちとの交流が極端に減った。
口数が少なくなり、学校や友だちのことを話さなくなる。
無言等の不審な電話、発信者の特定できない電子メールがあったりする。
急に友だちが変わる